

## 《「お客さま本位」の業務運営（フィデューシャリー・デューティー）の取組状況》

千葉銀行グループは、資産運用関連業務におけるお客さま本位の業務運営を強化するため、2017年6月30日に『「お客さま本位」の業務運営（フィデューシャリー・デューティー）に関する方針』を策定・公表しました。

この方針のもと、グループ各社<sup>※</sup>は、お客さま本位の取組みを強化していますが、こうした取組みを分かりやすくお伝えするため、グループ各社の2017年度の取組状況を具体的な指標とともに公表します。

※対象となるグループ会社：千葉銀行、ちばぎん証券、ちばぎんアセットマネジメント

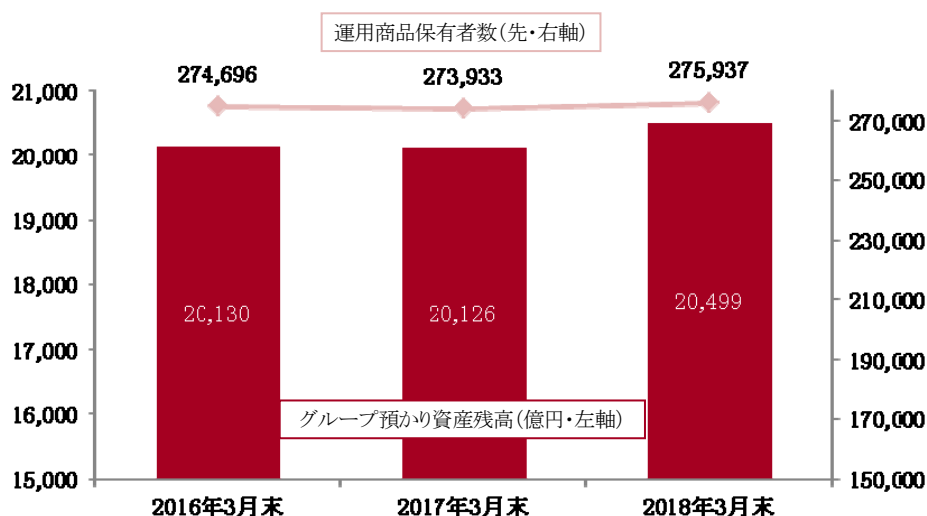
[ちばぎんアセットマネジメントの取組状況](#)

### 【千葉銀行及びちばぎん証券の取組状況】

#### お客さまの最善の利益の追求、従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

- コンサルティングやアフターフォロー等を通じて、お客さまのニーズにあった最適な商品やサービスをご提案しています。
  - ✓グループ預かり資産残高と運用商品保有者数は緩やかに増加しています。また、投資信託の販売額に占める毎月分配型の割合は27.0%となっています。[図①]
- お客さま本位の提案や販売が適切に行われているかについて、本部によるモニタリングを実施しています。
- 従業員向けの研修や勉強会、資格取得の推奨等を通じて、高度な専門知識を有する人材の育成に取り組んでいます。
  - ✓FP1級とFP2級の資格保有者数は増加しています。[図②]
- 業績評価方法の見直しや研修体系の整備等を通じて、従業員に対する適切な動機づけを行っています。
  - ✓集合研修やTV会議システムを利用した勉強会の開催回数は増加しています。[図③]

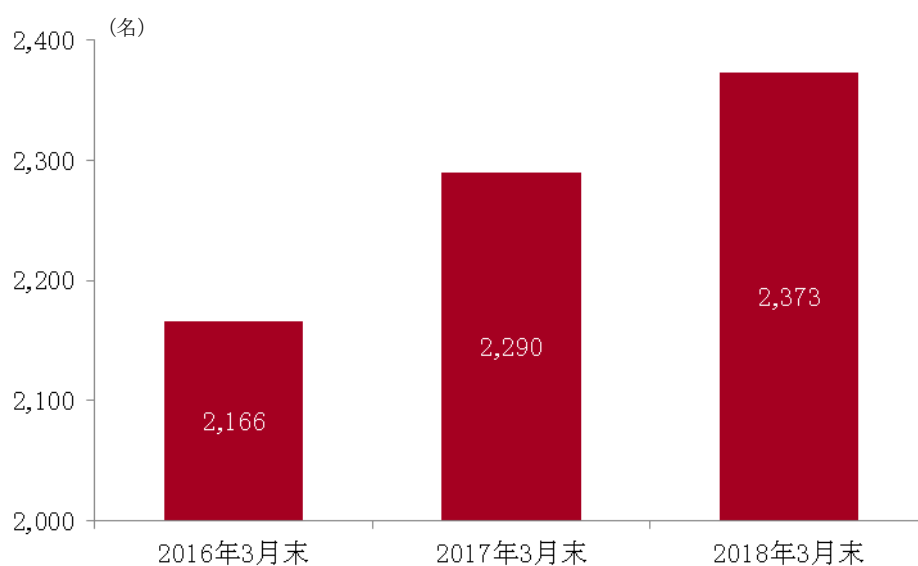
[図①] グループ預かり資産残高・運用商品保有者数



【千葉銀行とちばぎん証券の合計値】

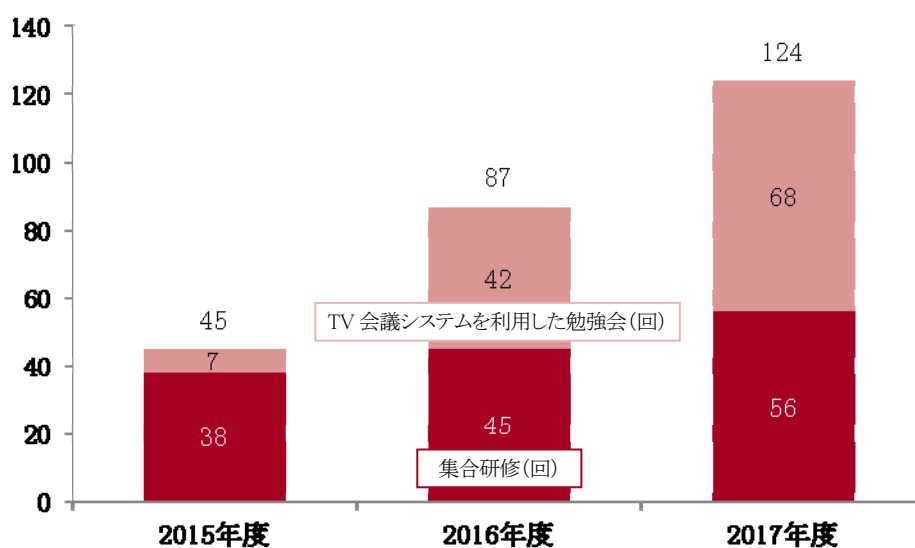
※2017年度の投資信託の販売額に占める毎月分配型の割合：27.0%

【図②】 F P資格保有者数（F P1級・F P2級）



【千葉銀行とちばぎん証券の合計値】

【図③】 集合研修・TV会議システムを利用した勉強会の開催回数



【千葉銀行とちばぎん証券の合計値】

利益相反の適切な管理

- グループ内等で発生する利益相反の可能性のある取引等をあらかじめ特定・類型化し、本部によるモニタリング等を通じて適切な管理を実施しています。
- 手数料の高い商品やグループ会社の商品等に偏ることなく、お客さまのニーズにあった商品を幅広くご提案しています。
- ✓投資信託のグループ会社商品比率は20.1%となっています。

※2017年度のグループ会社商品比率：20.1%

## 手数料等の明確化、重要な情報の分かりやすい提供

- 手数料やその他の重要な情報については、パンフレットやタブレット端末等を活用し、分かりやすく丁寧な説明を行っています。
  - ✓投資信託の手数料の内容を分かりやすく説明するためのパンフレットを作成しました。【図④】
  - ✓タブレット端末のシミュレーション機能や図表等も活用しています。【図⑤】
  - ✓ホームページ上に投資初心者の方にも分かりやすいコンテンツをご用意しています。【図⑥】
- 市場動向やお客さまの運用状況等を踏まえ、タイムリーで分かりやすいアフターフォローを実施しています。
- 運用報告会や各種セミナーを開催し、お客さまに幅広い情報を提供しています。
  - ✓千葉県内4か所（千葉、柏、船橋、市川）のコンサルティングプラザを中心に、各種セミナーを開催しています。【図⑦】

【図④】 手数料パンフレット

手数料種別	低	高
種類	国内	海外(先進国)
投資地域	国内	海外(新興国)
投資手法	インデックス運用	アクティブ運用
リスク	小	大
商品の付随	無い	無い

【千葉銀行】

【図⑤】 タブレット端末



【千葉銀行】



【ちばぎん証券】

【図⑥】 ホームページコンテンツ

ちばぎん

ひまりの  
資産運用シミュレーションでまずは無料診断

簡単な7つの質問に答えるだけ！  
お客さま一人ひとりに合わせたプランをご提案します。

このシミュレーションの特長

ポイント1 操作はカンタン！  
個人情報の入力が必要ありません。年齢や将来の目標などの簡易的な質問に基づき、一人ひとりに合った投資プランを表示します。

ポイント2 運用のプロによる投資プランが無料で！  
投資手法のロジックは運用のプロで実績も豊富な三菱アセット・プレイング株式会社が担当します。

【千葉銀行】※ひまりの資産運用シミュレーション

質問に回答するとコンピューターが自動的に最適なポートフォリオを提案する資産運用ツール

ちばぎん証券

ちばぎん証券について 採用情報 文字の大きさ 小 中 大 サイト内検索

お問合わせ | 資料請求 | サイトマップ

HOME はじめての方へ ちばぎん証券のサービス 商品情報 マーケット情報 イベント・セミナー 店舗のご案内

はじめての方へ

HOME > はじめての方へ > はじめての資産運用

はじめての資産運用

いまからできること、コツコツはじめてみませんか。  
自分に合った運用商品選びや、資産運用のコツなど、知っておきたい資産運用の基礎知識を初心者向けに分かりやすくご紹介いたします。

口座開設 (口座開設料無料)

オンライントレード ログイン

はじめての方へ  
ちばぎん証券を選ぶ理由

ライブイベントとマネープラン 始めましょう。無理のない資産運用 自分に合った運用商品を選ぶ 資産運用のコツ

動画一覧

全ての動画 投資商品情報動画 マーケット動画 動画で学ぶ

動画でわかるETF  
ふんわり動画でやさしく「ETF」をご紹介します。「ETFって何?」という方も是非一度ご覧下さい!

動画で学ぼう! よくわかる証券投資の基礎知識 第1話～第4話  
証券投資の基礎知識を、全4話(各話約15分)の動画で学べます。

いよいよスタート! ジュニアNISA  
一みんなでお得にNISA制度 13～70  
NISA・ジュニアNISA等の基礎知識を全了話の動画で学べます。

資産運用かんたんシミュレーション

資産運用をするうえで、目標金額を達成するには毎月どれくらい積み立てていけばよいか、初期投資はいくらに設定すればよいか、目標のために何年かかるかなどをイメージできるような簡単な計算によるシミュレーションです。

将来の運用資産額を計算する 毎月の積立金額を計算する 積立期間を計算する 初期投資額を計算する

将来、運用資産額がいくらかになるかを調べてみましょう。  
運用利回り、初期投資額、毎月の積立金額、積立期間をそれぞれ入力し、「計算する」をクリックしてください。

運用利回り(年)  (%)

初期投資額  万円 毎月の積立金額  万円 積立期間  年

計算する

【ちばぎん証券】

〔図⑦〕お客さま向けセミナーの開催状況

〔2017年度の開催回数：353回〕

会 場		主なテーマ（抜粋）
千葉銀行	ちばぎんコンサルティングプラザ 千葉 (71回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産運用ははじめの一歩！これからどうなる私たちのお金</li> <li>・大切なご家族のための相続セミナー</li> </ul>
	ちばぎんコンサルティングプラザ 柏 (64回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分散投資による資産形成のご提案</li> <li>・知って得する積立投資の魅力</li> </ul>
	ちばぎんコンサルティングプラザ 船橋 (46回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先の読めない時代の資産運用</li> <li>・投資初心者向けやさしいマーケット講座</li> </ul>
	ちばぎんコンサルティングプラザ 市川 (49回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・投資信託を活用した資産形成のポイントとは？</li> <li>・世界経済の動向とインカム重視の運用の魅力</li> </ul>
	営業店 (73回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・投資初心者向け資産運用</li> </ul>
ちばぎん証券	営業店 (39回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面の相場見通しと銘柄選択のポイント</li> </ul>
	商工会議所・ホテル等 (11回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の株式相場の見通し</li> <li>・日米REIT市場の現状と今後の見通し</li> <li>・つみたてNISAを活用したお得な資産運用（年代別）</li> </ul>



※セミナーの様子

## お客さまにふさわしいサービスの提供

- 投資型金融商品選定委員会等を設置し、お客さまに適切な商品をお選びいただけるように幅広い商品ラインアップを整備しています。
  - ✓投資信託、生命保険とも、幅広い商品ラインアップをご用意しています。【図⑧】
- お客さまの取引経験や取引目的、ニーズ等を十分にお伺いしたうえで、最適な商品やサービスをご提案しています。
  - ✓分散投資をお勧めしていますが、2017年度は相場が上昇したこともあり、投資信託では株式を投資対象とする商品が販売上位を占めました。また、2017年度の投資信託の平均保有期間は千葉銀行・ちばぎん証券とも1.9年となっています。【図⑨】
  - ✓非課税投資枠を利用することができる「NISA」や「つみたてNISA」の口座数は増加しています。【図⑩】
  - ✓資産形成に有効な「投信積立」の口座数、年間振替金額は増加しています。【図⑪】
- グループ総合力をもってお客さまのニーズにお応えするため、必要に応じて千葉銀行とちばぎん証券が連携しています。
- お客さまアンケートを実施し、お客さまの声を営業態勢の整備や商品ラインアップの充実に活かしています。

### 【図⑧】 投資信託ラインアップ・生命保険ラインアップ

#### 【千葉銀行】

##### [投資信託]

タイプ	商品数	比率
国内債券型	4	3.4%
国内株式型	21	17.6%
海外債券型	30	25.2%
海外株式型	31	26.1%
バランス型	18	15.1%
国内不動産投信	2	1.7%
海外不動産投信	6	5.0%
その他投信	7	5.9%
合 計	119	—
うち申込手数料無料の商品	21	17.6%

##### [生命保険]

タイプ	商品数	比率
円建一時払終身保険	7	25.9%
外貨建定額年金保険	5	18.5%
外貨建変額年金保険	2	7.4%
外貨建一時払終身保険	13	48.1%
合 計	27	—

#### 【ちばぎん証券】

##### [投資信託]

タイプ	商品数	比率
国内債券型	3	2.6%
国内株式型	38	33.3%
海外債券型	18	15.8%
海外株式型	29	25.4%
バランス型	15	13.2%
国内不動産投信	2	1.8%
海外不動産投信	4	3.5%
その他投信	5	4.4%
合 計	114	—
うち申込手数料無料の商品	18	15.8%

〔図⑨〕 2017年度の投資信託販売上位商品

【千葉銀行】

ファンド名	タイプ
日本中小型株ファンド	国内株式型
野村インド債券ファンド（毎月分配型）	海外債券型
ジャパン・エクセレント	国内株式型
グローバル・ロボティクス株式ファンド（年2回決算型）	海外株式型
グローバル・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）	海外株式型
アムンディ・日経平均オープン	国内株式型
LM・オーストラリア高配当株ファンド（毎月分配型）	その他投信
net WIN ゴールドマン・サックス・インターネット戦略ファンド Bコース（為替ヘッジなし）	海外株式型
日本株好配当ファンド（年1回決算型）	国内株式型
eMAXIS TOPIXインデックス	国内株式型

[千葉銀行の直近の販売上位商品はこちら](#)

※2017年度の分散投資ファンド比率：8.6% 平均保有期間：1.9年

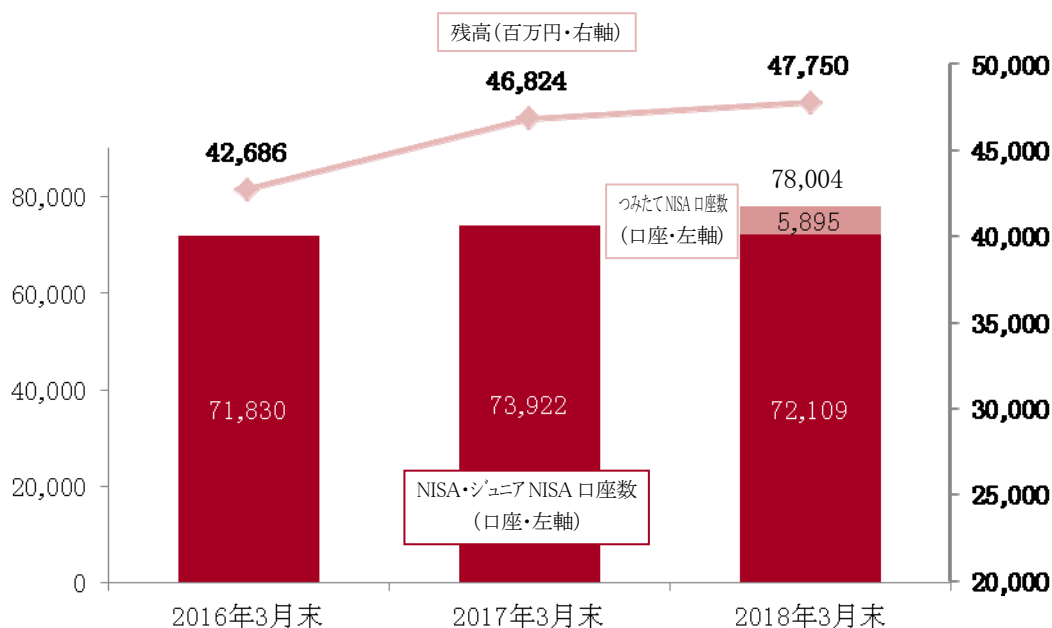
【ちばぎん証券】

ファンド名	タイプ
野村インド債券ファンド（毎月分配型）	海外債券型
企業価値成長小型株ファンド	国内株式型
DIAM J-REITオープン（毎月決算コース）	国内不動産投信
イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド	海外株式型
世界eコマース関連株式オープン	海外株式型
新光 US-REIT オープン	海外不動産投信
ロボット戦略 世界分散ファンド	バランス型
日本中小型株ファンド	国内株式型
新光Wベア・日本株オープン3	その他投信
米国小型株ツインα（毎月分配型）	海外株式型

[ちばぎん証券の直近の販売上位商品はこちら](#)

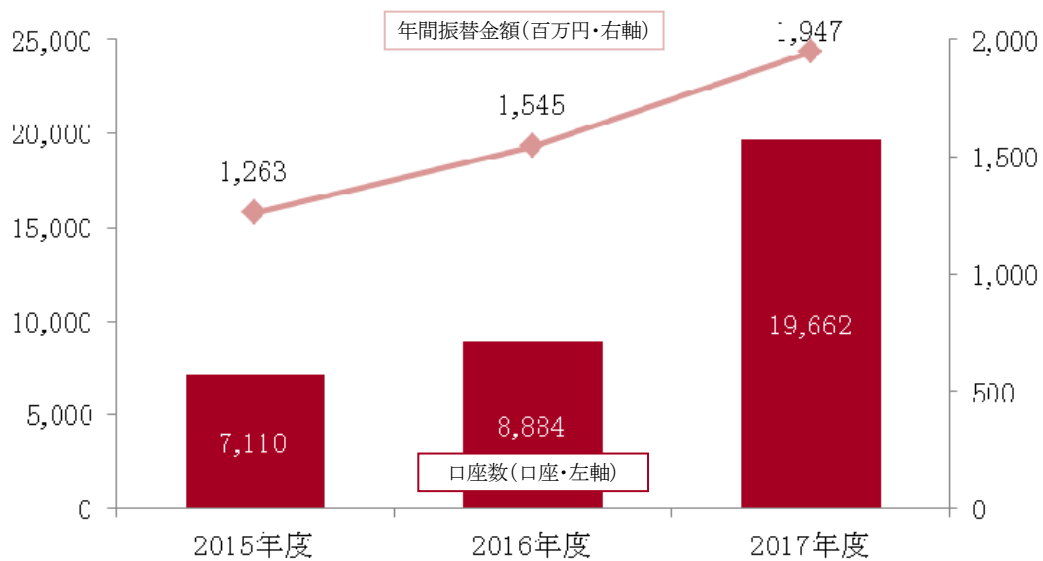
※2017年度の分散投資ファンド比率：5.3% 平均保有期間：1.9年

〔図⑩〕 NISA・つみたてNISAの口座数、残高



【千葉銀行とちばぎん証券の合計値】

〔図①〕 投信積立の口座数、年間振替金額



【千葉銀行とちばぎん証券の合計値】 ※口座数は各年度末時点の実績



## 投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI

### ○投資信託運用損益別顧客比率

✓相場の影響もあり、2018年3月末時点で運用損益がプラスとなっているお客さまは全体の4割程度となっていますが〔図⑫〕、過去の売却や償還による実現損益を含めると5割以上のお客さまがプラスとなっています。〔図⑬〕

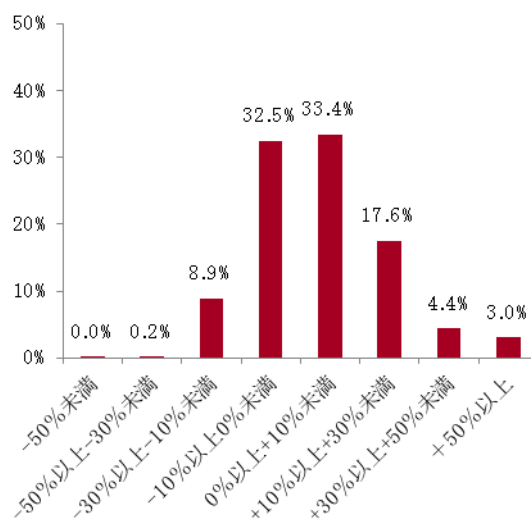
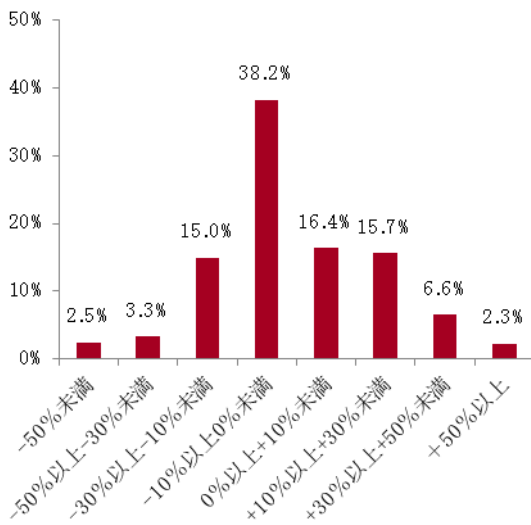
### ○投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン、リスク・リターン

✓残高上位20銘柄のうち、8割以上の銘柄でリターンがコストを上回っています。〔図⑭〕

✓残高上位20銘柄は、リスクとリターンのバランスがとれた投資信託が中心となっています。〔図⑮〕

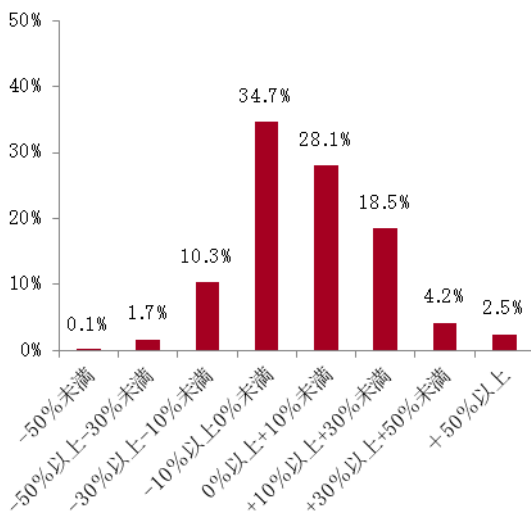
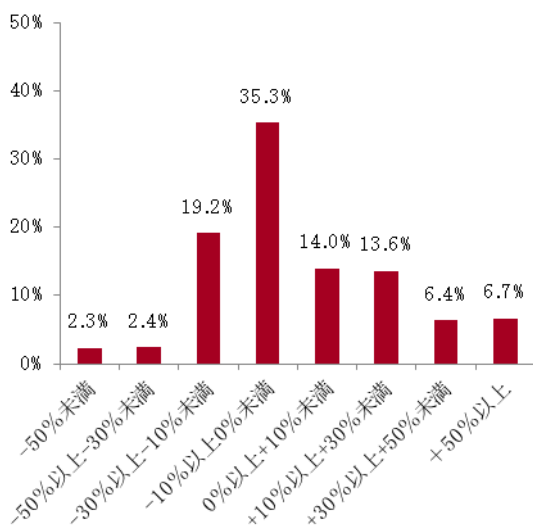
### 【千葉銀行】

〔図⑫〕 投資信託運用損益別顧客比率【共通KPI】 〔図⑬〕 実現損益を含む投資信託運用損益別顧客比率



### 【ちばぎん証券】

〔図⑫〕 投資信託運用損益別顧客比率【共通KPI】 〔図⑬〕 実現損益を含む投資信託運用損益別顧客比率

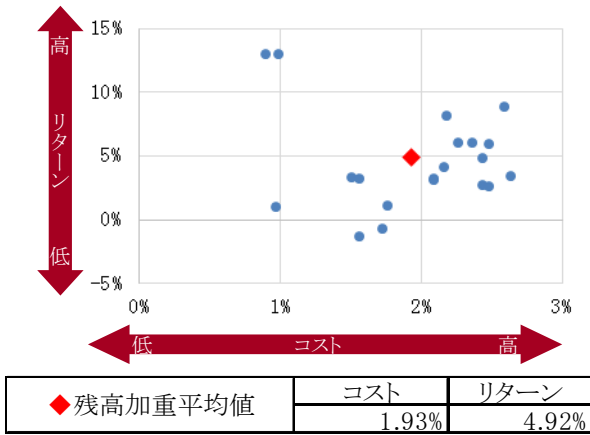


※2018年3月末時点。運用損益別顧客比率計算上の分母は〔図⑫〕時価評価額、〔図⑬〕累積買付額。

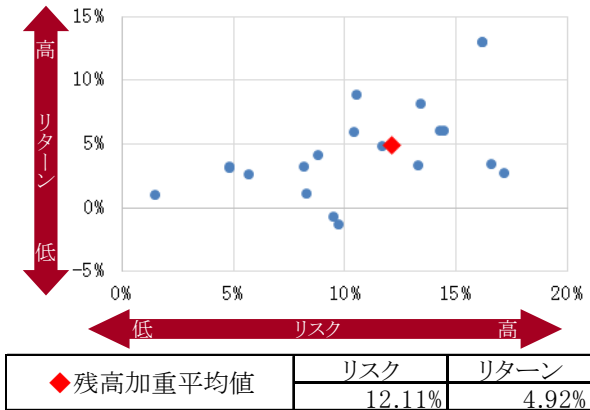
※〔図⑬〕2014年12月以降に売却または償還となった投資信託の実現損益が対象。

【千葉銀行】

【図⑭】投資信託預かり残高上位 20 銘柄のコスト・リターン【共通KPI】



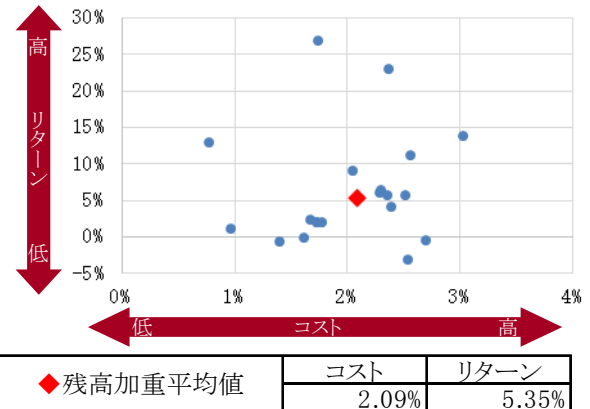
【図⑮】投資信託預かり残高上位 20 銘柄のリスク・リターン【共通KPI】



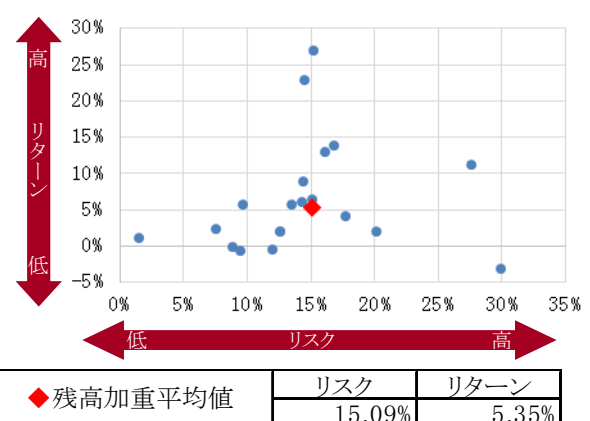
投資信託の預かり残高上位20銘柄	
1	ニッセイ-REITファンド(毎月決算型)
2	野村インド債券ファンド(毎月分配型)
3	ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)
4	アムンディ・日経平均オープン
5	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)
6	ニッセイ/パトナム・インカムオープン
7	LM・オーストラリア高配当株ファンド(毎月分配型)
8	インデックスファンド225
9	三菱UFJ 豪ドル債券インカムオープン
10	高金利先進国債券オープン(毎月分配型)
11	ファイン・ブレンド(毎月分配型)
12	マニユライフ・新グローバル配当株ファンド(毎月分配型)
13	高利回り社債オープン(毎月分配型)
14	ワールド・インカムオープン
15	高利回り社債オープン・為替ヘッジ(毎月分配型)
16	世界銀行債券ファンド(毎月分配型)
17	ピクテ新興国インカム株式ファンド(毎月決算型)
18	ファイン・ブレンド(資産成長型)
19	ダイワ日本国債ファンド(毎月分配型)
20	GW 7つの卵

【ちばぎん証券】

【図⑭】投資信託預かり残高上位 20 銘柄のコスト・リターン【共通KPI】



【図⑮】投資信託預かり残高上位 20 銘柄のリスク・リターン【共通KPI】



投資信託の預かり残高上位20銘柄	
1	新光 US-REIT オープン
2	DIAM J-REITオープン(毎月決算コース)
3	野村インド債券ファンド(毎月分配型)
4	資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル・コース
5	インデックスファンド225
6	イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド
7	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド
8	三井住友・アジア・オセアニア好配当株式オープン
9	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)
10	DIAM J-REITオープン(2カ月決算コース)
11	豪州高配当株ツインαファンド(毎月分配型)
12	三井住友・グローバル好配当株式オープン
13	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)
14	ダイワ日本国債ファンド(毎月分配型)
15	三井住友・米国ハイ・イールド債券・ブラジルリアルファンド
16	世界銀行債券ファンド(毎月分配型)
17	DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ(ブラジルリアルコース)
18	DIAM 国内株オープン
19	GSアジア・ハイ・イールド債券ファンド 米ドルコース
20	Jオープン (店頭・小型株)

※2018年3月末時点で設定期間5年以上のファンドのみに限った投資信託の預かり残高上位20銘柄。

※コスト:販売手数料率/5+信託報酬率、リスク:過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)、リターン:過去5年間のトータルリターン(年率換算)。

以上